

報道関係者各位

2026 年 1 月 19 日

野村不動産株式会社

リリースカテゴリー：住まい・街づくり(複合開発)

## 相模大野エリアにおける「地域共創型」街づくり 「プラウドタワー相模大野クロス」竣工・入居開始

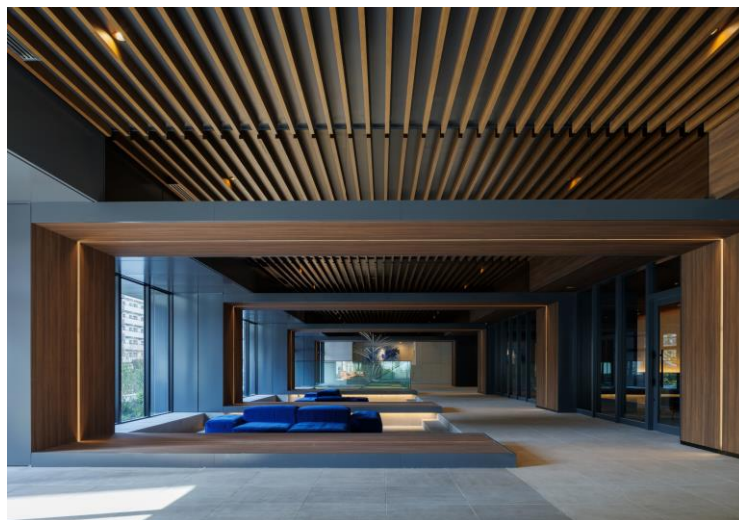
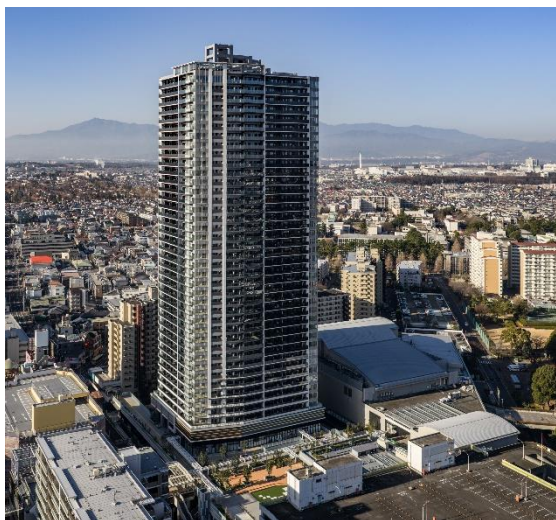
— 公共歩廊に加え、公共広場・店舗などが設置された「オーノクロス」も順次開業 —

### 本ニュースリリースのポイント

1. 小田急線沿線最高層<sup>※1</sup>の新築分譲マンション「プラウドタワー相模大野クロス」竣工、1 月 29 日より入居開始
2. 物件低層階に位置する 24 時間通行可能な公共歩廊や、広場・店舗が設置された「オーノクロス」が順次開業
3. 本物件の開発に伴い、コリドー街の一部改修、相模大野中央公園へのカフェ設置やトイレ改修にも寄与

野村不動産株式会社（本社：東京都港区／代表取締役社長：松尾大作、以下「当社」）は、新築分譲マンション「プラウドタワー相模大野クロス（所在地：神奈川県相模原市、以下「本物件」）」が 2025 年 10 月に竣工し、2026 年 1 月より入居開始することをお知らせします。

本物件の入居開始に伴い、相模大野駅から続くコリドー街と相模大野中央公園の間をつなぐ、24 時間通行可能な公共歩廊が開通します。加えて、低層階に位置する公共広場や店舗が一体となった複合施設「オーノクロス」も順次開業することで、駅から本物件、および公園周辺まで連続した新たなにぎわいの軸が形成され、回遊性向上に寄与します。また、街の魅力向上につなげるため、当社は JCOM 株式会社（以下「J:COM」）、タリーズコーヒージャパン株式会社（以下「タリーズコーヒー」）とともにエリアマネジメント組織を設立いたしました。今後「オーノクロス」内の公共広場やデジタルサイネージを活用したイベント実施などが、2026 年 4 月から本格的に開始する予定です。



【物件外観(左)とエントランスホール(右)】

※1: 「沿線最高層」は 1995 年以降、小田急小田原線・江ノ島線沿線で供給された新規物件のうち、40 階以上の物件は本件のみとなります。（対象期間: 発売が 1995 年 1 月～2024 年 4 月 15 日までの MRC 調査・捕捉に基づく分譲マンションデータの範囲内データ資料: MRC-2024 年 5 月号 作成 2024.5.30 (有)エム・アール・シー）

## 1. 駅から本物件、公園まで連続した新たなにぎわいの軸を形成

当社は本物件を開発するのみならず、周辺の相模大野エリアにおいて、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展および市民サービスの向上を目指した「地域共創型」の街づくりを行うべく、相模原市とも協力しながら主に(1)～(3)の取り組みも実施しております。

また 2024 年 11 月には、相模原市と野村不動産ホールディングス株式会社、当社の 3 者間において、今後の地域経済の活性化・防災・スポーツ・街づくりなどの事項について相模原市と連携して取り組んでいくことに合意し、包括連携協定を締結<sup>※2</sup> いたしました。今後も当社は相模原市と協力し、相模大野エリア含めた相模原市全体の地域の活性化に寄与してまいります。

※2: 2024 年 11 月 6 日 当社リリース: [「相模大野エリアにおける「地域共創型」街づくり 始動」](#)



【本物件周辺における当社の関わり】

### (1) コリドー街・季節の橋の改修

当社から相模原市に寄付を行い、相模大野駅から続くコリドー街の一部改修に充当されました。また、コリドー街と本物件を繋ぐ「季節の橋」の改修も実施しており、駅から本物件にいたるまでの動線がスムーズになっております。



【一部改修後のコリドー街】



## (2) 公共歩廊の整備・オーノクロスの開発

24 時間通行可能な公共歩廊に加え、公共広場や商業店舗、地域貢献施設が入居する複合施設「オーノクロス」も一体で開発を行うことにより、相模大野駅から本物件および相模大野中央公園まで連続した新たなにぎわいの軸を形成します。

### 【公共歩廊】

コリドー街から相模大野中央公園まで続く、24 時間通行可能な公共歩廊を本物件の敷地内に整備しました。コリドー街・季節の橋の整備とあわせ、駅から本物件だけでなく、公園までスムーズにアクセス可能です。



### 【オーノクロス（公共広場・商業店舗・地域貢献施設）】

商業店舗は合計 10 テナントが入居を予定しております。2026 年 1 月にスーパーマーケットが開業し、3 月以降その他テナントも順次開業していきます。また公共広場においては、エリアマネジメント組織により、約 350 インチの大型デジタルサイネージを活用し、地域のニュースや防災情報、スポーツの放映なども予定しており、キッチンカーの誘致も検討しております。



【公共歩廊(上)と公共広場(下)】

フロア	施設用途	開業時期
1 階	スーパーマーケット、駐車場、駐輪場	2026 年 1 月
2 階	公共広場	2026 年 1 月
	飲食店	2026 年 3 月以降
	クリニック、薬局、コンビニエンスストア、保育園	2026 年 4 月以降

## (3) 相模大野中央公園におけるカフェ開業やトイレ改修

公園内に「タリーズコーヒー ロースター相模大野中央公園店」が、1 月 23 日（金）に開業を予定※<sup>3</sup>しています。このカフェは、当社が建物の建築費を一部負担しており、広域的な帰宅困難者対策への取り組みの一つとして、「災害時帰宅支援ステーション」としての役割を果たします。

また相模原市が、相模大野中央公園のベンチの増設や水景施設の改修などを行う予定であり、当社も公園のトイレを子育て世代でも使いやすいトイレへ改修を行い、共に公園の魅力向上へ貢献してまいります。

※3: 2026 年 1 月 15 日 タリーズコーヒーリリース:[「タリーズコーヒー ロースター相模大野中央公園店」を 1 月 23 日（金）にオープン](#)

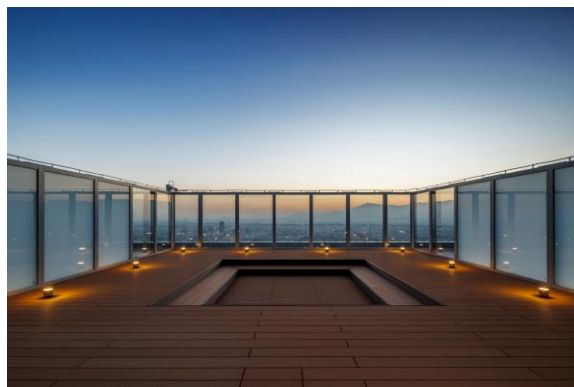


【開業予定のカフェ(左)の様子と改修後のトイレの(右)のイメージ図】

## 2. プラウドタワー相模大野クロスの入居開始

本物件は伊勢丹相模原店跡地に位置する、小田急線沿線最高層のタワーマンションです。伊勢丹相模原店の既存躯体を活用することや沿線最高層であることを活かし、以下をはじめとした特徴的な設備も導入しております。2026年1月29日より入居開始を予定しており、居住者様や周辺地域から訪れた方も含め、相模大野エリアに新たなにぎわいが創出されることとなります。

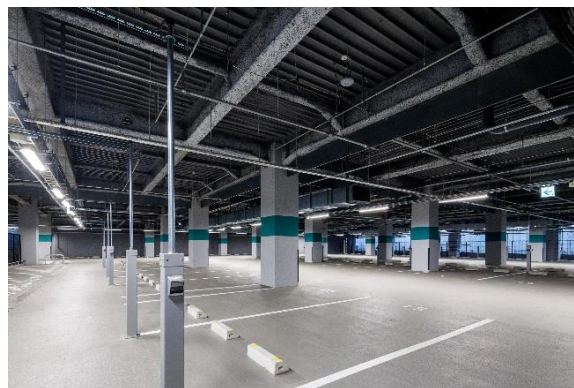
- 最上階には眺望が広がるスカイテラスや、パーティにも活用できるスカイラウンジを設置
- 地下共用施設「ワンダースペース」には、ランドリーやシミュレーションゴルフ、シアタールームやフィットネススペースなど充実した共用施設を完備
- 全区画（207台）がEV充電に対応した平置き駐車場を完備



【スカイラウンジ(左)とスカイテラス(右)】



【シミュレーションゴルフ(左)とフリースペース(右)】



【ランドリー(左)とEV充電対応の平置き駐車場(右)】

【物件概要】（2026年1月時点の内容です。最新情報は公式HPをご覧ください。）

所在地	神奈川県相模原市南区相模大野四丁目 4009 番 45（地番）
交通情報	小田急電鉄小田原線「相模大野」駅 徒歩 4 分、小田急電鉄江ノ島線「相模大野」駅 徒歩 4 分
構造・規模	鉄筋コンクリート（一部鉄骨造及び鉄骨鉄筋コンクリート造）地上 41 階 地下 3 階建て
敷地面積	10,186.49 m <sup>2</sup>
戸数	687 戸
間取り	1LDK～4LDK
専有面積	32.66 m <sup>2</sup> ～125.48 m <sup>2</sup>
竣工時期	2025 年 10 月竣工済み
入居開始時期	2026 年 1 月より、物件販売時期に合わせて順次入居開始
売主	野村不動産株式会社
施工	三井住友建設株式会社 横浜支店
公式 HP	<a href="https://www.proud-web.jp/mansion/f116160/">https://www.proud-web.jp/mansion/f116160/</a>
お客様向け お問合せ窓口	プラウドタワー相模大野クロス マンションギャラリー（TEL：0120-687-152） 営業時間：平日 11:00～18:00、土・日・祝 10:00～18:00／定休日：毎週火・水・木曜日

【ご参考①】

- 2023 年 9 月 15 日リリース「[小田急線沿線エリア最高層の分譲マンション「プラウドタワー相模大野クロス」発表](#)」
- 2024 年 11 月 6 日リリース「[相模大野エリアにおける「地域共創型」街づくり 始動](#)」

【ご参考②】

野村不動産グループ 2030 年ビジョン「まだ見ぬ、Life & Time Developer へ」の実現を目指し、グループ全体で、人びとの「幸せ」と社会の「豊かさ」の最大化を追求するため、2025 年 4 月に新たな経営計画を公表しました。

＜経営計画における 3 カ年計画の事業方針＞

基本方針		グループ全体で事業量の拡大を図り、持続的な成長を実現しながら、 バランスシートを適切にマネジメントし、高い利益成長と高い資産・資本効率を両立する。
事業方針	基幹事業	分譲住宅事業・オフィス事業において、デベロップメント分野とサービス・マネジメント分野の連携を 一層強化しながら商品企画力とサービス力を向上させ、確固たるポジションを構築する。
	注力領域	持続的な成長に向けて、以下5つに注力する。
		1 成長事業（賃貸住宅、ホテル、シニア住宅、物流施設）への重点的な投資
		2 開発事業、賃貸事業における投資家資金の導入
		3 グループ内連携、野村グループとの連携の強化
		4 海外事業の将来収益拡大に向けた取り組み
		5 戦略投資（M&A）による成長の加速

※3 カ年計画は長期経営方針を基に、今後 3 カ年で注力する事業方針を示したものになります。

※経営計画の詳細は【[野村不動産グループ 経営計画](#)】をご確認ください。

【報道関係者様向けお問い合わせ窓口】

野村不動産株式会社 コーポレートコミュニケーション部（担当：米家・種谷）  
TEL：03-6381-7244 MAIL：hd-cc@nomura-re.co.jp